



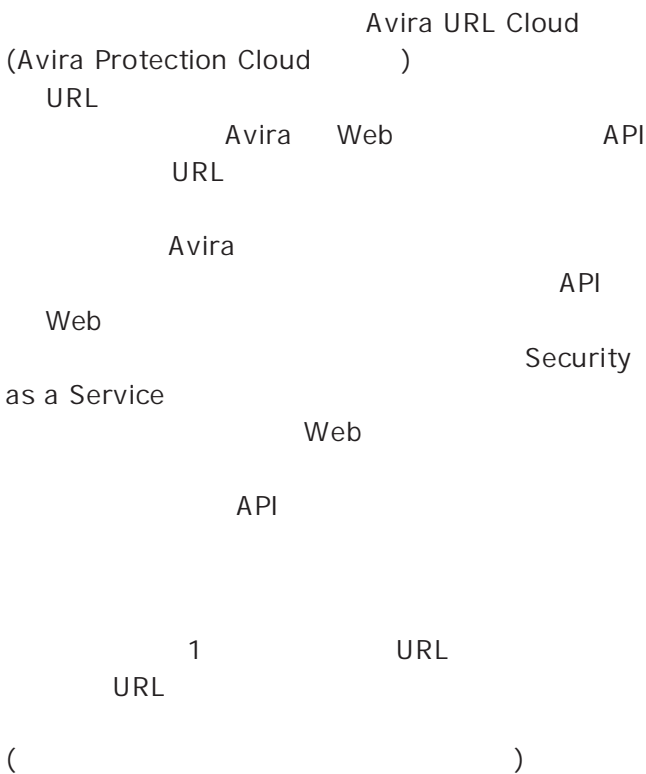
# WEB レピュテーション API

悪意のある URL をリアルタイムで識別

Avira の Web レピュテーション API を使用すると、セキュリティベンダーとサービスプロバイダーは、インターネットユーザーに脅威となる可能性のある Web サイト、URL、ドメインをすばやくかつ簡単に識別することができます。

安全ではない可能性があるアプリケーション ( PUA )、潜在的に悪意のある検索エンジン、または URL がクリーンかつ安全であるものが該当します。この情報を使用して、ユーザーの脅威となり得る URL、ドメイン、サブドメイン、または IP へのアクセスからユーザーを保護することができます。

RESTful JSON API



## コンテンツの分類

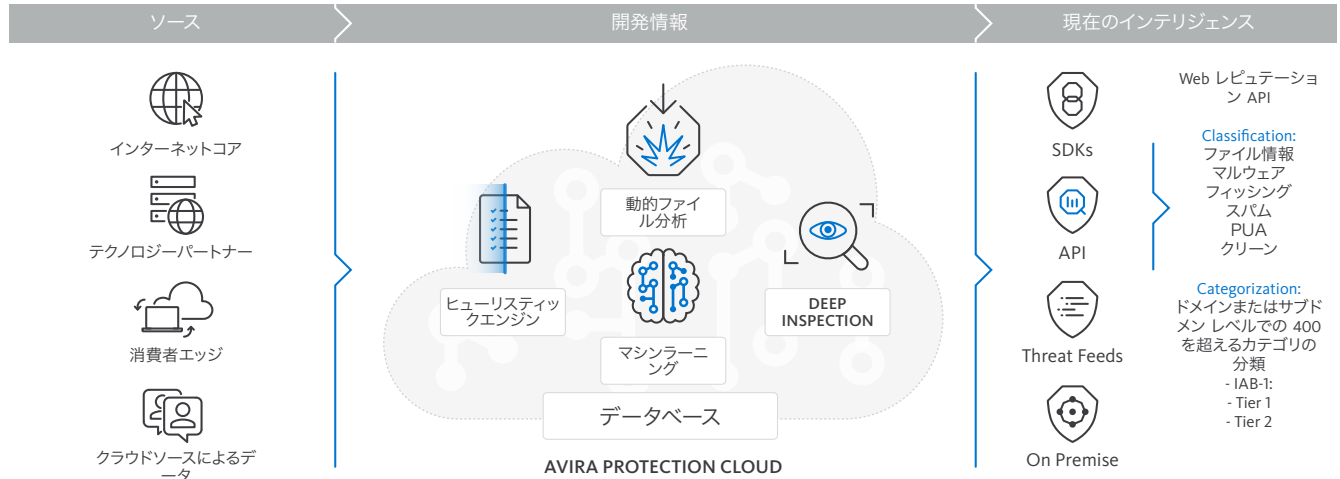
クライアントへの同じ応答により、IAB-1、Tire1、2 に対応するドメインのリアルタイムのコンテンツカテゴリをオプションで配信することができます。ドメインレベルまたはサブドメインレベルで適用される 400 以上のカテゴリは、ペアレンタルコントロール、生産性またはドメインの分類を必要とするソリューションに特に役立ちます。カテゴリの例としては、IAB25-3 アダルトコンテンツ、IAB12-WS1 ソーシャルネットワーキング、また IAB17 スポーツなどが挙げられます。

### 主な機能:

- 分散型、高可用性、フォールトトレラント
- ホワइटリストと例外リストによるキャッシュフレンドリーな機能
- 使用量制御のための統計および割り当てサービス
- 近似一致アルゴリズムとスマートパス継承によるカバレッジの拡大
- 複数言語対応



## WEB レピュテーション



### 実装

Avira URL Cloud と通信するために、クライアントは、まず認証のための Avira API キーをサービスに送信します。その後、アメリカ英語、ドイツ語、スペイン語、フランス語、イタリア語、オランダ語またはポルトガル語 (ブラジル) のいずれかの対応言語によるリクエストで、要求された URL を送信します。

効率を最大化するために、Avira URL Cloud はホワイトリストと例外リストをクライアントデバイスまたはプライベートにホストされたクラウドセキュリティサービス内のキャッシュに配信することができます。推奨される TTL に対してクリーンであるか、悪意のあることが既知である URL、ドメイン、およびサブドメインをキャッシュすると、不必要にクエリが Avira URL Cloud に転送されなくなり、費用対効果の高いパフォーマンスが実現します。

### アプリケーション

Web レピュテーション API は、Web ユーザーにセキュアで安全なブラウジング体験を提供するための負担を

かけないアプローチです。そのため、ディープパケットインスペクションや中間者手法などの複雑な技術を実装して、Web サイトやコンテンツを分類したりカテゴリ分けする必要もありません。

これは、悪意のある、あるいは不適切なインターネットサイトから消費者やビジネス ユーザーを保護するベンダーおよびサービス プロバイダーにとって理想的なソリューションであり、マネージド セキュリティサービスプロバイダー (MSSP)、ファイアウォールおよび統合脅威管理 (UTM) プロバイダー、セキュリティ運用センター (SOC)、ならびに付加価値のあるモバイルセキュリティプロバイダーにとって特に有益です。

### AVIRA URL SAFETY CLOUD

Avira の URL Safety Cloud は、Avira の Web レピュテーション API に機能性を提供するほか、AWS Marketplace でも利用できます。URL セーフティ Cloud は、開発者向けに、SaaS ソリューションとしてオンライン購入した Avira の Web レピュテーション API の脅威分類要素を簡単に実装する方法を提供します。



## 仕様

性能:  
一般的な応答時間 10 ミリ秒

対応 OS:  
すべて (API 経由)

接続:  
HTTPS

最大リクエストサイズ:  
96kB

脅威の分類:  
安全  
マルウェア  
スパム  
PUA  
潜在的に悪意のある検索エンジン  
フィッシング

コンテンツのカテゴリ:  
IAB-1, Tier1および 2 に基づく  
キャッシュ: ホワイトリスト、  
例外リスト、有効期限 (TTL)

## OUR AWARDS



## FIND OUT MORE

Website: [oem.avira.com](https://oem.avira.com)

Email: [oem@avira.com](mailto:oem@avira.com)

Blog: [insights.oem.avira.com](https://insights.oem.avira.com)

Social Media: [@AviraInsights](https://twitter.com/AviraInsights)

### Europe Middle East, Africa

**Avira**  
Kaplaneiweg 1  
88069 Tettngang, Germany  
Tel: +49 7542 5000

### Americas

**Avira, inc**  
c/o WeWork, 75 E Santa Clara Street  
Suite 600, 6th floor San José  
CA 95113 United States

### Asia/Pacific and China

**Avira Pte Ltd**  
50 Raffles Place  
32-01 Singapore Land Tower  
Singapore 048623

### Japan

**Avira GK**  
8F Shin-Kokusai Bldg  
3-4-1, Marunouchi Chiyoda-ku  
Tokyo 100-0005, Japan

### China

中国北京市朝阳区东方东路19号  
外交办公大楼D1座17层1727室  
邮编: 100016